



毛呂山町マスコットキャラクター  
もろ丸くん

# 議会だより

発行/毛呂山町議会  
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



## 3月の定例会

平成29年度一般会計予算 .....	2～3P
平成29年度特別会計予算 .....	4P
平成28年度補正予算 .....	5P
常任委員会レポート .....	6P
議員発議 .....	7P
審議結果 .....	8P
傍聴案内・一般質問 .....	9～15P
人事・議会の動き .....	16P

平成29年5月1日発行

第 96 号

# 96

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

# 一般会計予算

## 93億3,700万円

(前年度比8.0%減)

### 内訳

### 歳入(款別)

町税 35億4,606万円	地方交付税 19億1,000万円	譲与税等 8億1,420万円	国・県支出金 15億9,947万円	町債 5億6,430万円	その他 9億296万円
構成比 38.0%	20.5%	8.7%	17.1%	6.0%	9.7%

### 歳出(目的別)

総務費 12億370万円	民生費 36億3,228万円	衛生費 7億6,046万円	土木費 8億623万円	教育費 8億9,526万円	公債費 8億8,514万円	その他 11億5,389万円
構成比 12.9%	38.9%	8.1%	8.6%	9.6%	9.5%	12.4%

(1万円未満切捨)

予算総額は歳入・歳出それぞれ93億3,700万円で前年度の101億4,800万円に比べ8億1,100万円、8.0%の減額となりました。主な理由は防災費の防災行政無線デジタル化事業、教育費の毛呂山小学校体育館大規模改造工事、毛呂山中学校大規模改造工事が完了したためです。

自主財源の根幹である町税は0.3%の減少、地方交付税は0.5%増加したが地方譲与税は0.8%減少し、厳しい財政状況の中で国・県の補助金等の活用などにより財源を確保しました。(賛成多数可決)

町民一人あたりに使われる予算額は約27万円です。

### 一般会計予算の推移



民生費	105,200円
総務費	34,800円
教育費	25,900円
土木費	23,300円
衛生費	22,000円
公債費	25,600円
消防費	18,100円
農林水産業費	4,300円
その他	10,900円

(100円未満切捨)

## 3月議会 定例会

平成29年3月定例議会は、3月1日から3月21日までの会期で開催されました。今議会の議案は、条例の制定1件、条例の一部改正8件、補正予算5件、当初予算6件、町道の路線の認定廃止各1件、報告1件、発議2件、合計24件が上程され慎重な審議が行われました。一般質問は12人が登壇し、活発な質問が展開されました。

# 注目事業

# 平成29年度



## 福祉会館舞台照明器具改修工事 2,538万円

老朽化した舞台の照明器具を交換します。



## 東公民館外壁改修工事 4,090万円

開館から15年が経過し、傷みや汚れが目立ってきた外壁の改修工事を行います。

## 平成29年度 主な事業内容



高齢者支援課

## ワンストップ健康いきがづくり事業 762万円

(福)埼玉医療福祉会との連携により、いきがづくりや雇用の場の確保等を推進し、高齢化社会問題に対応する事業です。



保健センター

## 埼玉県健康マイレージ事業 163万円

県の共同事業に毛呂山町も参加します。毛呂山町健康マイレージ事業のポイント対象事業です。



## 親と一緒に子育て応援事業補助金 300万円

町内に住む親世代と同居や近居するために町外から転入する子育て世代に、同居のための住宅リフォームなどの費用の一部を補助する事業です。



## 子ども 子育て支援新制度

保健センター

## 子育て包括支援センター設置 213万円

妊娠・出産から子育て期まで、保健師・助産師が関係機関と連携しながら切れ目のない支援を行います。



まちづくり整備課

## 町道整備事業 2億1,025万円

町内の道路の補修や新たな町道を整備します。



産業振興課

## 林道桂木線補修工事 700万円

排水構造物(110m)を整備します。

詳しくは各課にお問い合わせください

平成  
29年度

# 特別会計予算

## 国民健康保険特別会計

52億2,454万円 (0.8%減)

国民健康保険は、被保険者の疾病、負傷、出産等に必要の保険給付を行い被保険者の健康を支えています。

### ◎主な内訳

#### ○歳入

国民健康保険税	7億7,031万円
国庫支出金	9億9,294万円
療養給付費等交付金	9,202万円
前期高齢者交付金	13億6,193万円
県支出金	3億 721万円
共同事業交付金	12億2,017万円

#### ○歳出

保険給付費	32億3,605万円
後期高齢者支援金等	5億5,465万円
介護納付金	2億1,123万円
共同事業拠出金	11億2,172万円

(賛成多数可決)

## 介護保険特別会計

22億681万円 (1.5%増)

介護保険は、要介護認定を受けた方に対して必要な保険給付を行うとともに、介護予防を推進するために運動教室などの地域支援事業を実施しています。

### ◎主な内訳

○歳入	支払基金交付金	5億9,432万円
	保険料	5億3,430万円
○歳出	保険給付費	20億5,474万円
	地域支援事業費	9,685万円

(賛成多数可決)

## 水道事業会計

### 収益的収入及び支出

収入額	7億8,819万円
支出額	7億6,199万円
損益勘定(純利益)	732万円

### 資本的収入及び支出

収入額	1億7,548万円
支出額	4億7,778万円

収入額が支出額に対して不足する額  
3億230万円は補填財源をもって補います。  
(全員賛成可決)

## 後期高齢者医療特別会計

3億7,777万円 (6.4%増)

埼玉県全市町村が加入している埼玉県高齢者医療広域連合と市町村が連携し事務を行っています。町では、受付窓口業務と後期高齢者医療保険料の徴収業務を担当しています。

### ◎主な内訳

○歳入	後期高齢者医療保険料	2億7,782万円
○歳出	後期高齢者医療広域連合納付金	3億5,737万円

(賛成多数可決)

## 農業集落排水事業特別会計

2,875万円 (2.2%増)

農村地域における生活環境の整備と河川や用水路などの水環境の保全を目的とした事業。

### ◎主な内訳

○歳入	一般会計繰入金	2,100万円
○歳出	事業費 (委託料等)	1,284万円

(全員賛成可決)

平成  
28年度

# 補正予算

## 一般会計補正予算（第6号）

1億3,651万円増額

予算総額 105億5,765万円

(賛成多数可決)

◇主な内容◇

個人番号カード関連事業	269万円	(繰越明許費)
農産物加工研修センター増築事業	4,620万円	(繰越明許費)
川角中学校体育館大規模改造事業	2億4,100万円	(繰越明許費)
武道場吊り天井落下防止対策事業	3,000万円	(繰越明許費)

### 繰越明許費

財政法で認められている歳出予算の繰越制度。歳出予算のうち経費の性質上または予算成立後の事情によって年度内に支出が終らないと見込まれるものを、翌年度に繰越して支出できるようにする制度。



農産物加工研修センター



川角中学校体育館



川角中学校・毛呂山中学校武道場



## 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

1億5,480万円減額

予算総額 53億2,985万円

(賛成多数可決)

◇主な内容◇ 療養給付費等の影響で国庫支出金及び療養給付費等交付金を減額しました。

## 水道事業会計補正予算（第2号）

◇主な内容◇

(全員賛成可決)

収益的収入及び支出の内、支出は消費税及び地方消費税15万円の増額で支出合計は7億4,641万円となり損益勘定は3,188万円の純利益。資本的収入及び支出の内、支出は配水施設整備費の工事負担金209万円の減額、収入は企業債5,000万円、国庫補助金399万円の減額。この補正により不足する額3億6,468万円は補填財源をもって補いました。

## 介護保険特別会計補正予算（第2号）

1億3,273万円減額

予算総額 20億9,266万円

(賛成多数可決)

◇主な内容◇ 保険給付費の支払い見込み額を算定し、介護サービス等諸費を減額しました。

## 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

317万円増額

予算総額 3億5,575万円

(賛成多数可決)

◇主な内容◇ 埼玉県後期高齢者医療広域連合からの算定資料及び保険料等の見込み額を算定し、後期高齢者医療広域連合納付金を増額しました。

# 常任委員会レポート

## 予算決算常任委員会

平成29年度一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、水道事業会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、介護保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算の6議案が本会議にて付託されました。一般会計予算では529項目、水道事業と特別会計の予算では56項目の質疑があり、慎重な審議が行われました。



オートキャンプ場を視察(鏡ノ入)

**問** オートキャンプ場石釜小屋建設工事の内容は。

**答** スチール製の小屋をサニタリー棟の近くに建設して、中に釜を設置する。

**問** キャンプ場の利用者に石釜でピザやパン、肉、焼き芋などを焼いて楽しんで貰えるようにする。

**問** 健康生きがいづくり事業補助金の説明を。

**答** 訪問看護ステーションやカフェ、フィットネスジム、多世代スペースなどを利用して元気な高齢者を増やす取り組みへの補助金である。また、有償ボランティアの育成や福祉現場への就労支援なども行う。

**問** 場所はどこか。

**答** 毛呂駅前建設中の複合施設を活用し、連携して事業を行う。



舞台照明を視察(福祉会館ホール)

**問** 福祉会館の舞台照明器具改修工事の金額が2538万円と大きい。

**答** 照明器具は開館以来30年以上経過しており不具合があり、安全性にも問題があるので更新する。

**問** 照明器具は一般的なものか。豪華にするのか。また、電球はどうか。

**答** 器具、電球とも変更後も一般的なもの。電球はハロゲン電球に替える予定。

**問** 県の健康マイレージ事業と町の事業との関係は。

**答** 県事業は歩数に応じてポイントがたまり、町でもその歩数5万歩に付き1ポイント付与する。

## 総務文教常任委員会

### 議案第1号 毛呂山町いじめ問題対策連絡協議会等条例

**問** 平成25年度に法律が制定されて3年経過しているが、本町は遅いほうか。

**答** 近隣の市町は、条例等で整備を既にしております。

**問** 本町においては、毛呂山町いじめ防止基本方針の策定を即座に制定したところ、重大事態の発生の調査という意味では、総合教育会議ではその機能がなされるも

## 生活福祉常任委員会

### 議案第21・22号 町道の路線の廃止・認定について

**問** 671の1の所有者は同一の所有者ですか。

**答** 所有者については同一所有者です。

**問** 今回払い下げをするという事ですが、この道路を拡幅するとか、そういったような計画というのはないのでしょいか。

**答** 前面道路の拡幅計画で



現地視察

のでなく、より客観性を持ったものを定める必要性があります。

**問** 会議内容の公開について、情報公開請求がなされた場合どのようにお考えか。

**答** 個人のプライバシーに係る部分に関して、公開はしないというものです。例えば傍聴を求めてくる可能性もあるため、この条例の中で担保し、先ほどの部分を総合的に非公開とします。

ございますが、今のところ計画はありません。

発議1号

毛呂山町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例 (5条全文の削除)

(賛成少数否決)

提案者 弓田 茂樹議員  
賛成者 高橋 達夫議員

村田忠次郎議員  
澤田 巖議員  
平野 隆議員

提案理由

倫理条例第5条は、各議員相互間において、条例としてあつてはならない「見解の相違」が生じています。この条例により、次期議会議員選挙への参戦をあきらめた方もいるかと思えます。今後の被選挙権をなく奪するかのような誤解を招く条例を、在職中の議員のみによって、制定した経緯を踏まえ、今後永劫このような誤解が続くことへの影響を考え、これを払拭すべく、また、はたして町民の利益に繋がるものなのか。質す。

政治倫理条例5条とは？

議員が役員をし、若しくは実質的に経営に携わっている企業又は議員の配偶者、若しくは2親等以内の親族が経営している企業は、町民に疑惑を持たれないよう、町等との請負契約等を辞退するよう努めなければならぬ。議員関係者又は議員関係企業が同項の規定により辞退をするときは、議長に辞退届を提出するものとする。

この場合において、議員関係者又は議員関係企業は、関係する議員を通じて辞退届を提出するものとする。

※条例の一部を抜粋しています。詳しくは町ホームページをご覧ください。

討論

賛成します！

村田忠次郎議員

憲法14条第1項ではすべ

ての国民は、法の下に平等であつて、(中略)政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。とあります。

本条例は一部で一般的な倫理条例らしく、議員の倫理遵守事項を掲げてあるが、審査会対象議員は4条と5条に違反した議員だけです。すなわち5条に違反した2親等の議員だけをスケープゴートにした憲法14条に反した問題ある条例なのです。以上の理由から私は修正案に賛成します。

発議2号

地方自治法第92条の2の規定に毛呂山町議会議長長瀬 衛議員が該当する事実関係がある旨及び議員資格の決定について

提出者 弓田 茂樹議員  
賛成者 高橋 達夫議員

村田忠次郎議員  
澤田 巖議員  
平野 隆議員

提案理由

町が区長に委託する行政事務は、「広報誌、一般文書その他町民への周知伝達」と定めています。区長は、町からの委託業務を請負、その対価として、戸数割による報償金が支給されます。故に、当該議員は地方自治法第92条の2の兼業の禁止にあたりと解すべきです。さらに町の区長手当は、源泉徴収されておらず、これをどのように処理されたのか、区長を兼務された議長である以上、自ら明らかにし町民に示すべきです。

地方自治法92条の2とは？

地方自治法において議員は【兼業の禁止】の規定があり、自治体事業の請負をすることができません。

これまでの経緯

町では区長の業務について、行政を支援し、町づくりや地域づくりに貢献頂くための業務と捉え、そこに営業性や営利性はないものとして従来から考えてきました。

町の調査によれば昭和50年以降、議員在職中に区長を兼任された議員は計12人(延べ23名)と多くの現職議員の方も区長を務めておりました。

一方で、弁護士や埼玉県の見解では、「報償費」として区長手当を支給する事が「請負」に該当する可能性があるとしています。そのため、特別委員会ですら事実関係等を審査いたしました。

地方自治法第127条第1項により、第92条の2に該当する議員はその職を失うとされているため、重要な問題です。よって毛呂山町議会会議規則に従い、特別委員会を設置し、閉会中の継続調査を要するものと決定しました。

●議案の審議結果(3月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 欠は欠席 議は議長

議 案	議 員 名													審 議 結 果		
	下田 泰章	平野 隆	澤田 巖	牧瀬 明	弓田 茂樹	佐藤 秀樹	荒木 かおる	千葉 三津子	村田 忠次郎	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	堀江 快治		長瀬 衛	
1	毛呂山町いじめ問題対策連絡協議会等条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
2	毛呂山町課室設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
3	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
4	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
5	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
6	毛呂山町税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
7	毛呂山町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
8	毛呂山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
9	毛呂山町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
10	平成28年度毛呂山町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
11	平成28年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
12	平成28年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
13	平成28年度毛呂山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
14	平成28年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
15	平成29年度毛呂山町一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
16	平成29年度毛呂山町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
17	平成29年度毛呂山町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
18	平成29年度毛呂山町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
19	平成29年度毛呂山町介護保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
20	平成29年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
21	町道の路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
22	町道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
発議 1	毛呂山町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	退席	○	○	×	○	×	×	○	討	×	退席	○	×	議	原案否決
発議 2	地方自治法第92条の2の規定に毛呂山町議会議長長瀬衛議員が該当する事実関係がある旨及び議員資格の決定について	資格審査特別委員会へ付託												継続審査中		

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 小峰 明雄議員 ①行政改革  
②人材育成  
③教育・子育て環境の充実
- 下田 泰章議員 ①町内の街路灯  
②道路交通法改正に伴い消防団への影響  
③自治総合センターコミュニティ助成事業  
④多目的広場
- 村田忠次郎議員 ①これからの教育  
②町管理の賃借地、寄付された町有地  
③企業誘致と町行政の役割
- 千葉三津子議員 ①健康マイレージ事業  
②子育て支援の取り組み  
③安定的な水の供給確保
- 平野 隆議員 ①毛呂山町の給食の現状  
②農作物の被害状況  
③ワンストップ行政サービス  
④町長の海外視察
- 荒木かおる議員 ①障がい者支援対策  
②公共交通  
③庁舎非常用電源  
④介護保険の住宅改修費補助
- 佐藤 秀樹議員 ①地方創生の推進と今後の財政運営  
②今後のまちづくり
- 澤田 蔵議員 ①ヒートショックによる健康被害対策  
②仮想化システム構築  
③遊休農地の活用  
④コミュニティー広場・公園の活用  
⑤未婚率解消に向けて
- 堀江 快治議員 ①町の観光事業  
②信頼される行政  
③新学習指導要領
- 高橋 達夫議員 ①統計から見た埼玉県市町村の姿における毛呂山町
- 牧瀬 明議員 ①河川水質  
②誘致企業の企業排水の農業用水路への放流問題  
③国保
- 岡野 勉議員 ①企業誘致と污水対策  
②新3学期制のスタートにあたって  
③毛呂山町平和都市宣言と平和行政

※内容については、各人の原稿を質問順で掲載しています。質問順は抽選により決定されます。

# あなたも議会を 傍聴してみませんか!

## 議会(本会議)の傍聴

町議会の定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)と必要がある場合に開かれる臨時会があります。

本会議は、午前9時30分からはじまり、受付は当日5階の生涯学習課窓口で、傍聴申込書に、住所、氏名を記入していただきます。

傍聴席は34席で、先着順に受け付けています。

## 議会傍聴人には守るべき事項があります。 (傍聴規程より)

- (1) 議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
  - (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
  - (3) 帽子、コート、マフラーの類を着用しないこと。  
ただし、病気その他の理由により議長の許可を得た場合は、この限りではない。
- (その他) 議場内では、携帯電話・録音機等の使用も禁止されています。

## 議会一般質問ケーブルテレビ放映も始まりました!

各議員一般質問登壇日より、約1週間後が放映予定日です。

一般質問登壇順はくじ引きで決定するため、町ホームページ又は議会事務局までお問い合わせ下さい。

役場議会事務局(4階)  
TEL 049-295-2112  
内線411まで



## 議会だより12月号(95号)に関する お詫びと訂正文

昨年12月1日に発行いたしました議会だよりにおいて、5ページ議案第54号・岡野勉議員賛成討論につきまして、掲載内容に誤りがありましたので、お詫びと訂正をさせていただきます。

誤【日本が71年前の今日12月8日】  
正【日本が75年前の今日12月8日】  
の誤りであります。

謹んでお詫び申し上げます。

## 学校体育館は避難所に指定

### トイレの改修工事を優先に



小峰 明雄 議員

**問** 平成23年度から平成27年度の行財政改革プランのご所見は。  
**答** 職員数の削減に努め、約8億2千万円の人件費を削減した。

**問** 税の徴収対策に、非強制徴収公債権・私債権に債権管理条

例を制定し、公金徴収一元化は。

**答** 調査・研究していきたい。

**問** 少数精鋭の簡素で効率的な組織体制を構築することは、重

要であると考えます。組織・機

構の適切な見直し、ご見解は。

**答** 機構改革による合理的な職

務体制の再編について考える。

**問** 再任用職員の増加が見込ま

れる、制度の運営、定員管理は。

**答** 活用方法について検討。

**問** 新人職員の人材育成には、

OJTは重要である、ご見解は。

**答** OJTの定着は、最終的に

は、組織の活性化に繋がる。

**問** 人材育成基本方針に基づく、

人材育成への取り組み・課題は。

**答** 基本方針により、職員の能

力開発に計画的に取組んでいる。

**問** 平成28年度、教育費の、小

学校費・中学校費の予算執行は。

**答** 毛呂山小学校体育館大規模

改造工事・毛呂山中学校大規模

改造工事の2期工事を計画どお

り完了。光山小学校公共下水道

接続工事・川角中学校体育館大

規模改造工事設計業務委託

を実施。小学校トイレ改修

工事を実施し概ね完了。児

童・生徒に確かな学力の定

着と豊かな心、健やかな体

の育成を目指した。自転車

通学用ヘルメットを購入。

**問** 平成28年度の少子化・

子育て支援対策の予算執行

**答** 子育て支援センターで、

英語ふれあい事業を実施し、

利用者の拡大が図れた。歯

科医師等による、歯磨き指

導を実施。2歳児歯科健診

では、フッ素化合物を活用

し、虫歯予防を図りました。

## 街路灯が消える。自己負担により 守られている地域防犯！



下田 泰章 議員

**問** 個人商店や商店街街路灯にあっては維持管理費が自己負担である為、電気切れや維持管理費に困り撤去してしまう場所も随所に見受けられます。依然として厳しい経済状況が続く中で、

**答** 現時点での改修や撤去後の

対応について、すぐに要望に答えることは難しい。

**問** 断腸の思いで消灯を決断した商店街の皆さんは、地元区長を通して担当課である産業振興課、生活環境課にご相談に伺っていますか、両担当課でどの様に協議がされたのか。

**答** 産業振興課では商工会へ協力をいただき、早期に町内街路灯の設置状況などの調査をし稼働状況についても夜間確認を進めてまいります。

**問** 生活環境課では街路灯が消えてしまう事により、暗くなってしまう所があれば地区から

の申請によって必要性を判断して防犯灯の設置を検討する。

**問** 暗くなってからの対応では遅いと考えられるが。

**答** その様な対応ではならないと考える。今後も既存街路灯電球のLED化に向けた協議を図って参りたい。

また町内の防犯灯3000基のリース契約を進めて行くうえで、前もって暗くなる

ってしまう地域があるのであれば、しっかりとした手当を出さないうえで、暗い地域

を出さないように努める。



街路灯に対する町の早急な対応を求める！



きれいになった毛呂山小学校体育館

# これからの教育について



村田 忠次郎 議員

**問** 新しい教育委員会制度の初代教育長に就任された栗田教育長に、意気込みを伺います。

**答** 職責を重く受け止めています。当町の学校教育にも様々な課題が山積していますが、民意

を大切にしながら教育行政に努め、「輝く緑、輝く瞳、輝く町もろやま」の実現に向け「町づくりは人づくり」を基本的な考えとし鋭意努力して参る所存です。

**問** 学力の向上策は。  
**答** 毛呂山町・学力向上プランに基づき、授業研究会や師範指導を通じて教員の授業力向上を図ってまいります。

**問** 毛呂山小学校・毛呂山中学校間の下水路を暗渠にして小中連携を充実させてはいいか。  
**答** 拡張された敷地に利用制限

はありますが、新たな利用方法が考えられることや、小中学校間の移動が安全に行えることでこれまで以上に連携しやすくなるものと思われまます。今後、児童生徒のよりよい学習環境の整備充実を目指し事業の実施に向け努めてまいります。

**問** 企業誘致と町行政の役割  
**答** 合成洗剤、殺菌剤や漂白剤等の残留物処理はどうするのか。  
**答** 敷地内に排水処理槽を設置

し水質汚濁防止法の基準以下にして放流します。  
**問** 1日500トンの水のくみ上げの影響は。  
**答** 苦林の井戸のくみ上げの実状から、地盤沈下等の心配は無いと思います。

**問** 公共下水道に放流した方が農地所有者にとっても会社にとっても良いと思われるが。  
**答** 安全管理上、放流水の分析結果について町側への公開が大前提であると考えます。

存在が必要。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うため29年度中に子育て世代包括支援センターを保健センターに開設予定。  
**問** 10人に1人が経験するとされる産後うつ、育児放棄の予防の早期発見に繋がる産後ケアの推進について伺う。  
**答** 産後うつは早期に治療をすれば回復が早い病気だ。妊娠・出産・育児をワンストップで応じ、切れ目のない支援体制で、新規に母子保健コーディネート者を配置し細かな対応に努める。

## 更なる健康増進に繋がる

### マイレージ事業を！



千葉 三津子 議員

**問** 昨年6月より健康マイレージが開始されたが今日までの成果と今後の取組みについて伺う。

**答** 申込者は現在1583人で60代と70代で8割を占めその内20ポイントを達成し、商品券引

き換えの申し込みをした方は7人だ。今後は又、日々の健康増進のため一定の歩数を歩く度にポイントが貯まる仕組みを取り入れる予定だ。  
**問** 具体的にはどのような仕組みなのか伺う。  
**答** 県が来年度から開始するコバトン健康マイレージ事業で登録した県民に歩数計を配布し、

楽しみながらウォーキングに取り組んでもらい設置した専用タブレットに歩数計をかざすことで歩数を管理するシステムだ。コバトン健康マイレージ事業も対象事業とし、ポイントを加算出来るようにする。  
**問** 子育て支援の取組みについて伺う。  
**答** 子育て支援アプリは容易に情報を取得する事は出来るが、個別のケースに応じた相談への対応には限度がある。妊娠時の不安や子育てに対する悩み、孤立感の解消に寄り添う支援者の

存在が必要。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うため29年度中に子育て世代包括支援センターを保健センターに開設予定。  
**問** 10人に1人が経験するとされる産後うつ、育児放棄の予防の早期発見に繋がる産後ケアの推進について伺う。  
**答** 産後うつは早期に治療をすれば回復が早い病気だ。妊娠・出産・育児をワンストップで応じ、切れ目のない支援体制で、新規に母子保健コーディネート者を配置し細かな対応に努める。



楽しみながらポイントを貯めよう



環境が整い、発展が期待される毛呂山町の教育

## 学校給食の現状について

平野 隆 議員



業はあるのか。

**問** 給食は子どもたちの栄養源であり、楽しみでもあると思う。今回、給食甲子園で『子ども審査員特別賞』という喜ばしい賞を取ったが、今後も子どもたちのために取り組む予定の給食事

**答** 「食育」の大切さに鑑み、栄養教諭や職員による学校での「食育授業」の充実、地場産物の使用とその特色を生かした学校給食献立の研究、生きた教材としての生産者と児童との交流や試食会などを検討していく。

**問** アレルギー対策はどうか。

**答** アレルギー対策は、それに対する原材料を公表し、それに対

して各学校が対応している。残菜の量はいかがか。

**問** 食べ残しは近年減っている。

**答** 農作物の被害状況について

**問** 今現在の具体的な被害状況を伺う。

**答** 中山間地域を中心にイノシシによる、林道及び田畑の掘り起しが確認されている。

**問** イノシシの捕獲は毛呂山だけでなく、他の市町とも連携し、広域での活動はできないか。

**答** 今後検討していく。

**問** 町長の海外視察について

**答** ベトナム及びタイを視察した成果は。

**問** ベトナムでは国民性と労働環境について視察を行い、また、タイにおける日本企業の状態を細かく伺うことができた。

**問** 毛呂山の観光に生かせるような発見があったか。

**答** 独特な郷土料理のトムヤムクンやグリーンカレーの美味しさを知り、毛呂山町においてもさらにインパクトのあるB級グルメなどの必要性を感じた。

海外視察により、毛呂山町を改めて違う角度から見ることができた。

## 災害時に72時間以上の

## 電源の確保を！

荒木 かおる 議員



48時間未満ということですがご見解を伺います。

**問** 内閣府は人命救助などの活動を効果的に行えるよう、災害対応の拠点となる施設の非常用電源を少なくとも72時間分確保することを求めています。調査によると、本町では24時間以上

**答** 本町庁舎は平成27年度に基金を活用し太陽光システムと蓄電池を設置した。この設備から作られる電力は災害等の停電時に災害対策を行う業務に使用し、必要最低限の使用で24時間以上48時間未満の電源を確保できるもの。太陽光発電は天候により

大きな影響を受けるので今後はより長い時間の電源が確保できるように研究して参ります。

ヘルプカードの導入

**問** 知的、精神的な障がいは、外見からは今どういう状態か、わからない場合も多くあります。しかし、ヘルプカードを携帯すること、急な体調の変化や体の変化があった時、他人でもすぐにサポートできます。本町でもヘルプカードを導入すべきと考えますがご見解を伺います。

**答** 本町では平成25年から高齢者や障がい者などを対象に救急医療キットを配布しているが在

宅救急活動を目的としているため常に携帯できるヘルプカードの利用は有効な手段。導入には国、県との統一制が必要。

もるバスの運行

**問** 町民から様々な不満の声が聞かれるが今後の運行についてはいかがか。

**答** 現在のもるバスは町内循環バスという性質から目的地までの移動時間がかかることが課題。今後も交通弱者が安心して生活できるように交通ネットワークの形成に努力する。



天候に左右される非常用電源！



オール電化の学校給食センター

## 町の今後の財政運営計画は

### どうなっている！



佐藤 秀樹 議員

**問** 厳しい財政状況の中で、今後の町の財政負担等について。

**答** 交付金を有効活用し、今後の人口減少を見据え、費用対効果の観点に立つて計画的に事業展開を図って参ります。

**問** 平成27年度末の起債残高が103億8千737万4千円で平成28年度末ではさらに増え、償還金である公債費も増加するわけですがその点どの様に考えているのか。

**答** 特例債にて償還金が後年度交付税措置されるものとなっておりますので、本町の財政運営は健全なものと認識しています。

**問** 公債費がピークになる年度はいつぐらいですか。

**答** 平成30年度が公債費のピークとなり、約9億3千万円の予定をしており、その後は緩やかに減少していきますが、このシミュレーションは、今後の借入を想定してない場合のもので、限られた財源の中で町としての様な観点で事業選択し、財政運営を行っていくのか。

**問** 限られた財源の中で町としての様な観点で事業選択し、財政運営を行っていくのか。

**答** 将来の人口規模を考慮し、身の丈にあつた行財政運営を実施して参ります。

**今後のまちづくり**

**問** 町は立地適正化計画に基づ

き、コンパクトシティの実現に向けて取り組んでいかれる事と思いますが、中心市街地となる団地の今後の取り組みをどの様に考えているのか。

**答** 来年度も引き続き、東洋大学による空き家の利活用に関する研究への技術的な支援を予定しております。また、国土交通省にも注目をされており、本年2月に同省住宅局の視察もございました。今後も連携を強化しながら、空き店舗、空き家の解消を目指します。

## 未婚率解消に向けて



澤田 巖 議員

**問** 毛呂山町の未婚率は。

**答** 36%。男性41%、女性31%。年代別の未婚率は。

**問** 20才代87%、30才代46%、40才代29%、50才代17%である。未婚率が高いということは

当然『少子化』につながっている。将来の労働力不足や社会保障(公的年金など)に多大な影響が出るだろう。越生町には『緑結びサポーター』を設立し、結婚を希望している方の相談にのる個別結婚相談会などを開催している。本町でも導入しては。

**答** 越生町では未婚化及び晩婚化の解消、少子化対策とし28年

度より実施。現段階では実績がでていないが今後調査・検討をしていきたい。

**問** 29年度はレインボー協議会の婚活イベント事業が毛呂山町担当である。スケジュールは。

**答** 4月に事業計画を検討し、その後にイベント内容を決定。現段階では30年1月下旬に実施予定である。

**遊休農地の活用について**

**問** 毛呂山町の遊休農地は25ha、東京ドーム5・5個分との資料がある。都市部に住む方々には農作業をしたい、無農薬野菜作りを希望し、シルバークライフを楽しみ

たい人が多い。遊休農地をオーナー制度化したり、鳥獣被害の少ないエゴマや大豆の栽培を展開して遊休農地を活用すべきではないか。

**答** 29年度には中山間地域を対象に、遊休農地解消のための懇談会を予定している。単に地域単位ではなく、一つの組織として立ち上げ、より具体的な協議が出来る体制を図っていく。農業委員会や農協などと情報共有をし、近隣市町の対策を参考に収益性も含め研究していく。



未婚率解消を!!



地方創生「加工研修センター」増築事業

# 観光毛呂山・花の町総合公園を ハブステーションに



堀江 快治 議員

**問** 第5次総合振興計画では、町の、観光施策の基本的方針を定めるとあるが、内容は。

**答** 豊かな自然、培われた文化との触れあい。特産品のピーアールなど、魅力ある事業を展開

**問** 観光と町の経済、相関的状況は、どう担保されるのか。

**答** 現況における効果は希薄。今後は、有効的立案、民間活力の導入を図り、確実、具体的効果があがるよう進める。

**問** 近隣自治体との互恵関係。

**答** 2020年、東京オリンピックで、ゴルフ競技会場に予定

される川越市を中心に、中広い連携と、外国人インバウンド事業など検討する。

**問** 総合公園のハブステーション化、四季折々の花を中心とした事業の展開は。

**答** 重要な拠点であり、多くの人が集える様検討していく。

**問** 信頼される行政の確立

**答** 昨年の東京都知事選挙の論点は、町民ファーストの政策実現と徹底した情報開示であった。本町政策推進に鑑み見解を。

**問** 町税の減少が予想される中で、常に、住民の目線に立つて事を選択を図り、責任を果たす。

**問** 新学習指導要領の所見

**答** 文部科学省は、平成32年度から順次実施される小・中学校の学習指導要領の改正案を公表した。現段階で町の見解は。

**問** 知識習得中心の受け身の学習から、主体的学習への転換、小学校英語教科化などに対応するため、新3学期制で生まれる余裕ある時間を生かし、新時代に必要な学力・学びへの意欲や、人間性を、バランスよく育成する。



総合公園周辺の里山

# 統計から見た埼玉県市町村の姿に おける毛呂山町について



高橋 達夫 議員

**問** 県の統計資料「統計から見た埼玉県市町村の姿」において毛呂山町は63市町村中ベストワンは病床数、医師数、看護師数である。そのメリット、デメリットは。

**答** 埼玉医科大学病院の存在により超高齢化社会の中で町民が安心して生活できる事、医療、福祉面でも雇用が多く、大学病院の存在は本町の強みと認識している。

**問** ワーストワンは完全失業率、労働力率、若年者就業率である。その原因と対策について質問する。

**答** 本町においては大学等への通学者が非常に多いため非労働力人口の割合が突出して高くなっております。この事が完全失業率が高い理由である。労働力率が低い理由についても労働力人口が極端に少ない事が原因である。

**問** 今の答弁で完全失業率が高い理由は学生が多いと言う事だがそれは間違っていないか。

**答** 失業者と言うのは仕事を探しているのだが仕事が見つからない人の事を言うのであって、学生は仕事を探してはいない。仕事をしないからと言って学生も失業者にカウントするのは

違っているのではないか。良く調べて欲しい。

**問** 町の市町村税の納税率は県下でワースト2であるがその原因は何か。

**答** 個人町民税の納税率は平成23年度以降V字回復し、27年度は県平均を上回っているが、固定資産税の納税率が87%と県平均を大きく下回っている。特に滞納繰越分の納税率が悪く、納



統計から見た埼玉県市町村の姿2017

## 誘致企業の企業排水の 農業用水路への放流問題



牧瀬 明 議員

**問** トーカイとは水質等の協理を重ねており、地域の実情をご理解いただき、ご検討いただきたい旨お願いしています。

**答** トーカイとは水質等の協理を重ねており、地域の実情をご理解いただき、ご検討いただきたい旨お願いしています。

**問** 進出企業(株)トーカイの出す企業排水は農業用水路に放流することですが、あれこれの基準をクリアしたからといって、そういう水を田んぼに流しているんですか。

**答** 木屋製作所は本下水接続済、関越物産は未定、トーカイは排水処理区域外ですので、本下水

への接続等を協議中ですが、今のところ区域外ということで接続はない。  
**問** 現在農業用水路の葛川の水を使って農業をしている人たちがいる。用水路の水をもつときれいにしておいしい米を作ってもらおう。そうすることが町の仕事で、地方創生にもなる。その用水路に、いくら基準をクリアしたからと、工場排水を流していいのか、という問題。

**答** トーカイには県の基準を必ず守ってもらおうべく工場施設の設計中で、町としては(法律内のこと)今の段階では何も言えない。  
**問** 県基準をクリアしたから農業用水に放流することになる。そうなると、農業用水は汚れ、おいしい米は作れない。農業用水をきれいにしておいしい米を作ってもらおう。そうなるようにするのが町の仕事。町民の生活の足を引張るようなことを町がしてはいけない。  
**答** 県基準をクリアしてもらう。法令内のことで町としては、それ以上のことは踏み込めない。

## 町民・耕作者は入間第一用水路への 「汚水放流」を認めない!



岡野 勉 議員

**問** 毛呂山町・町民憲章は第1項で「ふるさとを愛し、緑と清流をまもりまします」と謳っている。本町の「町づくりはここを抜きには考えられない」と思う。

ここ数10年、葛川の水質は悪

化の一途を辿っている。葛川の水質悪化はどこにあるか。また、水質調査箇所を関越物産上に1か所設けて頂きたい。町は何としても葛川の水質浄化をこの機に成し遂げるべきだ。

**答** 葛川の水質は町内の他の河川に比べ悪い状態です。現在の所、水質悪化の原因特定に至っておらず、来年度より水質調査

箇所を増設します。

**問** 誘致企業に対し町は汚水処理は「公共下水に接続」を促すこと

**答** 東京都築地、豊洲とベンゼンの検出、アメリカの進駐軍によるドライクリーニング工場から有機溶剤の「ソルベントIIトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン」が大量に使用された疑いがあるという。株式会社「トーカイ(洗濯業)」の取り扱う有害物質は何か! お聞きする。

**問** 現時点では「トーカイ」の工場の「詳細設計」が決定しておらず使用する洗剤など分かっていません。

**問** 既に広報「もろやま」でトーカイを紹介・雇用が生まれる等、宣伝している。これでは町民に対し安心安全の説明が全く抜け落ちている。岐阜など他工場ではどういった汚水処理(河川放流か)をしているのか。  
**答** 他工場の汚水放流状況は分かりません。

**要望** 市場・西大久保耕地の土壌汚染は、既に限界に達している。耕作者の団体会一致で「農業用水への放流を認めない!」以上。



自然豊かな葛川、市場・西大久保耕地。緑と清流をまもろう!

河川水質BOD値 年平均		
	BOD値	
	河川水質基準	2.0以下
	企業排水基準	20.0以下
	平成27年	平成28年
越生大橋	0.5	0.5
越辺川橋	1.1	1.3
大谷木川流末	1.8	1.5
堂山下橋	1.5	1.6

越辺川の河川水質

## 表彰

【入間郡町村議会議長会表彰】  
【埼玉県町村議会議長会表彰】

感謝状

堀江 快治 議員



## 議会事務局人事

4月1日現在

新任議会事務局長

小室 富保

定年退職

小峰 裕次



## 全員協議会

【3月1日】

### ○執行部協議事項

- (1) 平成29年度毛呂山町一般会計予算の概要説明
- (2) 公共施設等総合管理計画について
- (3) 行政改革大綱及び行財政改革プランについて
- (4) 生活交通確保維持改善計画について
- (5) 農業用ため池緊急耐震化対策事業について
- (6) 農産物加工研修センター

### ○議会協議事項

- (1) 議場内への国旗、町旗掲揚及び町章の掲示について
- (2) 「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書」について
- (3) その他
- (4) その他
- (5) 増築工事について
- (6) 毛呂山町いじめ問題対策連絡協議会等条例の施行について
- (7) その他

## 議会の動き

- 2月 8日 埼玉西部環境保全組合議会定例会  
9日 坂戸地区衛生組合議会定例会  
9日 広域静苑組合議会定例会  
13日 入間郡町村議会議長会  
20日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会定例会  
21日 議会運営委員会  
28日 埼玉県町村議会議長会総会
- 3月 1日 } 第1回（3月）議会定例会  
~21日 }
- 1日 全員協議会  
8日 総務文教常任委員会  
8日 生活福祉常任委員会  
9日 }  
10日 } 予算決算常任委員会  
13日 }  
14日 }  
16日 }
- 21日 議会運営委員会  
29日 議会だより編集委員会  
4月 7日 議会だより編集委員会  
14日 議会だより編集委員会  
5月 1日 議会だより発行

次回定例会は6月です。

## 3月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
3月 1日(水)	0
3月 2日(木)	16
3月 3日(金)	19
3月 6日(月)	17
3月 7日(火)	2
3月21日(火)	1

## 傍聴席

## 編集委員

委員長	弓田 茂樹
副委員長	荒木かおる
委員	下田 泰章
委員	平野 隆
委員	澤田 巖
委員	牧瀬 明
アドバイザー	長瀬 衛
(議長)	

## あとがき

我が家の北には近くの農家の畑がある。畑のまわりは土手（土塁？）になっていて、そこには人が植えたかのようにびっしりと菜の花が満開である。秋には曼珠沙華も満開になる。

畑は囲い地のようになっていたので道路に面しておらず、土手に迫るように我が家など民家が並んでいる。そのため人（通行人）の目に触れることはないと思う。残念なことだ。我が家の台所はまるで景勝眺望地のようにです。

(牧瀬 明)